

〈古 代〉 2

最古の人類を求めて／狩猟・漁撈・採集／水田稲作の開始／小国の分立／倭人伝と邪馬台国／古墳の発生と古墳文化の展開／倭の五王と地域支配／倭の五王／東アジアとヤマト政権／大陸文化の吸収／推古朝の政治／乙巳の変と改新の詔／緊張する東アジア／壬申の乱／律令体制／古代村落と出拳／平城京と地方支配／政争と内乱／墨田永年私財法と初期荘園／遣唐使と新羅・渤海／鎮護国家と天平文化／平安遷都と蝦夷征討／富豪と良吏／藤原北家の台頭／新羅商人の貿易活動／負名と田堵／武士の登場／摂関政治／地方政治の変質／東アジアの国際関係／国風文化

〈中 世〉 64

荘園公領制の展開／武士団の成立／院政／院政期の文化／武者の世／平氏政権／奥州藤原氏／治承・寿永の内乱／鎌倉幕府の成立／承久の乱／執權政治／武士と農民／産業の発達と定期市／蒙古襲来／御家人社会の動搖／鎌倉仏教／鎌倉期の文芸と美術／鎌倉幕府の滅亡と建武の新政／南北朝の動乱／室町幕府の確立／倭寇と東アジア世界／琉球王国の成立／和人と蝦夷島／北山文化／流通経済の発達・地方都市の発展／將軍暗殺／惣村の展開と土一揆／享徳の乱と応仁・文明の乱／山城の国一揆と一向一揆／東山文化／都市の発展と町衆／戦国大名の登場／倭寇と南蛮貿易／キリスト教伝来

〈近 世〉 132

惣無事と刀狩り／検地と軍役／豊臣秀吉の朝鮮侵略／東照大権現／島原天草一揆／近世琉球／近世蝦夷地のアイヌ社会／近世日朝関係／長崎貿易／近世村落／武士の転換／生類憐み政策／享保の改革／職分論・家業論／女訓書／江戸庶民の生活／百姓一揆の作法／名産品の登場／近世中後期の藩政改革／組合村と地域秩序／天明の飢饉／寛政の改革／大政委任論／鎖国祖法觀／国学と洋学／出版文化／地域市場の成立／在村神職／天保の改革／無宿と悪党／民衆宗教の登場

〈近・現代〉 194

東アジアと対外的危機／ペリー来航／開国の影響／公武合体と尊王攘夷／世直し／公議政体論と王政復古／戊辰戦争／殖産興業／復古と開化／岩倉使節団／朝鮮外交／琉球処分／北海道開拓使／士族反乱／国会開設要求／私擬憲法／松方財政の影響／大日本帝国憲法／初期議会と条約改正／教育勅語／甲午農民戦争と日清戦争／近代産業の発達と社会問題／北清事変／日露戦争と戊申詔書／大正政変／天皇機関説・民本主義／21カ条要求／帝国の構造と独立運動／大戦景気と経済構造／社会運動の発展／協調外交／普通選挙法／関東大震災／金融恐慌と財閥／ロンドン条約／昭和恐慌／転向／天皇機関説事件と二・二六事件／日中戦争の開始／アジア・太平洋戦争／大東亜共栄圏／総力戦体制／沖縄・広島・長崎／終戦／占領政策の展開／戦後改革／教育基本法と学校教育法／日本国憲法の制定／東アジアの緊張と占領政策の転換／朝鮮戦争と日本／講和運動と基地反対闘争／冷戦構造と55年体制／「新安保」をめぐる社会／公害裁判／日韓関係、日中関係／沖縄返還／冷戦終結と55年体制崩壊／グローバル経済と国際社会／ガイドラインと有事法制／安保と沖縄／政治経済の混迷と教育

史料収録・所蔵一覧 320

執筆者一覧 332